



浅間山

せんげんやま



令和4年度 No.7
 児市立東児中学校
 令和4年11月1日発行

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果より

「全国学力・学習状況調査」とは、文部科学省が全国の小学校第6学年及び中学校第3学年を対象に実施する調査であり、学力・学習状況を把握・分析し、教育施策の改善を図るとともに、学校における教育指導の充実等に役立てることを趣旨としています。今年度は、国語及び算数数学に加え、理科も実施されました。

本校においてもその趣旨を踏まえ、調査により明らかになった課題を解決するための「指導改善の具体」を全職員で協議いたしました。この「指導改善の具体」に基づき、教科指導を一層充実していきたいと考えております。

なお、本調査で測定できるのは、特定教科・特定学年における学力・学習状況であります。第1学年から第3学年までの蓄積が学力・学習状況の向上に繋がりますので、全学年・全教科に通じるとお考えください。

国語

- 国語は、全国の平均正答率をやや上回りました。一方、右表の問題及び出題趣旨に係る課題を確認することができ、次の指導改善に努めます。

| 問題番号 | 出題趣旨 |
|------|------------------------------|
| 1 二 | 論理の展開などに注意して聞く |
| 2 三 | 自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く |
| 3 一 | 表現の技法について理解する |

■指導改善の具体

- 適切な語句を選択しながら自分の考えを話したり、共通点や相違点を整理しながら教師や仲間のお話を聞いたりする活動を充実します。
- 「なぜそう読み取れるのか」という確かな事実や事柄に基づいて考える活動や、根拠を明確にしながら書いたりする活動を充実します。
- 漢字や比喻等の表現方法を単に書いたり、覚えたりするだけでなく、実際の文や文章の中で正しく使う活動を充実します。

数学

- 数学は、全国の平均正答率を上回りました。一方、右表の問題及び出題趣旨に係る課題を確認することができ、加えて、8(2)及び9(2)については「無回答」が一定数見られたことから、次の指導改善に努めます。

| 問題番号 | 出題趣旨 |
|------|-----------------------------|
| 1 | 自然数を素数の積で表す |
| 8(2) | 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する |
| 9(2) | 筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明する |

■指導改善の具体

- 全般に関わる基礎的な知識及び技能（特に、計算や処理）を高めるために、手続きの根拠を明らかにしたり、「繰り返し練習する問題」に取り組んだりする活動を充実します。
- 数学の説明に対する関心・意欲を高めるために、生徒が無意識に働かせている数学的な見方・考え方を明らかにし、積極的に認める指導助言を大切にします。
- 数学的な表現を用いて説明する力を高めるために、「『何を』『どのように』説明するのか」を明確にした上で説明したり、評価・改善したりする活動を充実します。

理科

- 理科は、全国の平均正答率を上回りました。一方、右表の問題及び出題趣旨に係る課題を確認することができ、次の指導改善に努めます。

| 問題番号 | 出題趣旨 |
|------|--|
| 1(1) | 静電気に関する知識及び技能を活用できる |
| 2(3) | 観測データを用いて考察を行った他者の考えについて、多面的、総合的に検討して改善できる |
| 7(1) | 状態変化（液体から気体）に関する知識及び技能を活用できる |

■指導改善の具体

- ・知識及び技能を活用して観察・実験結果を整理するとともに、考察を適切に表現する活動を充実します。
- ・実験結果や仲間の考えを基に、自分の考えを見直して再検討を加え、より妥当な考えに改善する活動を充実します。
- ・理科を学ぶことの意義や有用性を実感できるよう、学習したことを日常生活や社会といった実際の事物・現象の中に適用し、捉え直す活動を充実します。

他教科(社会・英語) 社会及び英語の調査はありませんでしたが、同様に指導改善に努めます。

社会 ■指導改善の具体

- ・地図、グラフ、統計、読み物等の様々な資料を活用し、「なぜそう言えるのか」という根拠を考える活動や、根拠を明確にして話したり書いたりする活動を充実します。
- ・自分や仲間の考えについて、根拠の妥当性を再検討し、より妥当な考えに改善する活動を充実します。

英語 ■指導改善の具体

- ・英語(英単語や熟語等の英語表現)を繰り返し書いて練習することのみならず、使用場面を考えながら、文や文章の中で正しく使うことができるよう指導助言を大切にします。
- ・自分の意見とその理由(根拠)を相手に伝えるように話したり、正しく書いたりする力を高めるための活動を充実します。
- ・生徒が目的を持って英語を聞いたり、読んだりすることができるよう、視点の提示及び視点を踏まえた指導助言を大切にします。

上記の教科(国語、数学、理科及び社会、理科)のみならず、他の教科についても同様に指導改善に努めてまいります。

なお、全国学力・学習状況調査(質問紙調査)の結果分析を踏まえた教育活動の改善の取組については、後日、「(12月実施予定)学校生活アンケート」の結果分析と併せてお知らせします。